



発行人 福島県教職員組合  
発行所 福島市上浜町10-38 電話024-522-6141  
〔定価一部 20円〕  
編集・責任者 國分俊樹  
e-mail: ftukyoso@poplar.ocn.ne.jp  
http://www.f-t-u.or.jp  
(この購読料は組合費に含まれています。)



## オンラインでも団結して「ガンバロウ!」第259回中央委員会開催

10月9日(土)、オンラインにより開催された中央委員会は、各支部から33人の中央委員が参加し、活発な意見交換が行われ各議案が承認されました。「定年延長に伴う様々な問題点」、「県教委による多忙化解消アクションプラン総括について」、「人事委員会勧告に対する要求」など当面の取り組みの重要性を確認しました。また、修正案が2本提出され、うち1本が一部分受け入れとなりました。

〔受け入れ修正案〕

- 教員免許更新制の完全廃止を求める運動に取り組む。

中央委員会終了後、県教連第53回定期大会を同じくオンラインで開催し、各議案が承認されました。



### 抗原検査キットの対応について声を聞かせてください!

中央委員会でも話題になりました新型コロナウイルスの抗原検査キットについては、全国的にその取り扱いに困惑している状況です。国会のやりとりでの、文科省の正式な回答は「『教職員が必要な時に使うもの』ということを超えていない。ただ、どうしても子どもが病院に行けない状況や、熱が高い際の緊急避難的な使用が書かれており、そのために混乱が生じている。」ということで、非公式な事情としては、「とにかく無いよりはあった方がいい」ということだそうです。

学校では「医療行為だからできない」ということをはっきりと伝えていきましょう。おかしいと思ったら、ぜひ支部や本部にお伝えください。



## 県教委 多忙化解消アクションプラン総括

### 教職員の多忙化解消は達成されたとは言えない

県教委は4日、教職員多忙化解消アクションプランの目標である3年間で時間外労働時間を30%削減については、高等学校の教諭及び講師のみの達成となったと総括しました。また、アンケートの結果として、「多忙化解消アクションプランの取組を通じて、教職員の多忙化解消は進んだと思うか」というアンケートの回答では、「大いに進んだと思う」と答えた割合は少なく、0%の職種もあった。」としています。調査の結果から、小・中学校の学内勤務時間(平日)の平均が10.77時間となっています。その他に、土日の業務や持ち帰り業務があることを考えると、大幅な改善策が必要であることは言うまでもありません。



## 10月31日(日) 衆議院議員選挙

私たちの仕事や生活には、政治の判断が大きく影響しています。子どもたちの学びや教職員の働き方、学校を取り巻く環境も例外ではありません。有権者としての貴重な1票を、私たちが求める社会づくりに、よりよい社会を将来につなげるために生かしましょう。

投票は、私たちが意思表示する最大の機会です。



**必ず投票に行きましょう!!**

# 教員の働き方改革へ前進！さいたま地裁判決

## 「給特法」もはや教育現場の実情に適合していないのでは

埼玉県の公立小学校に勤務する教員が、時間外労働に残業代が支払われないのは違法だとして、県に未払い賃金を請求していた訴訟の判決で、さいたま地裁は1日、教員の請求を棄却しました。裁判長は労基法上の法定労働時間（1日8時間、週40時間）の規定を超えた労働があったと認めたとうえで、残業しなければ業務が終わらない状況が常態化しているとは必ずしも言えないなどとして、賃金や賠償金の支払いは認めませんでした。一方、給特法について「もはや教育現場の実情に適合していないのではないか」と付言し、国などに同法や給与体系の見直しなど勤務環境の改善を図るよう求めました。

原告側は、公立学校の教員に対しても、原則として1日8時間を超えて働かせてはならないとする労働基準法の規則が及ぶことを示した点を評価しており、今回の判決は、校長には教員の長時間労働を解消する措置をとるべき注意義務があると指摘しています。「長時間労働が日常的に常態化していることが立証できた場合、損害賠償が認められる可能性がある」と意義を強調しました。

判決文を読むと、原告の時間外勤務の業務内容は、朝のマラソントイムや朝会の引率、昼休みの連絡帳確認など福島県内の公立学校においても、日常的に常態化しているものばかりです。

専門部から こんにちは

● ● ● 事務職員部 ● ● ●

## ひとりで悩まない！語り合おう (^\_^)



事務職員部長  
塚田 敏茂

事務職員部では、「学びと交流」を大切にしてきました。新型コロナウイルス感染症の影響により、現在は思うように活動できませんが、年に一度3つの分科会に分けてレポートを持ち寄り研究集会を行っています。また、全国事務研究集会は、今年度はオンラインでの開催となり、私と、副部長の愛澤さんが参加しました。オンラインでの開催でしたが、対面の集会和変わらず600人以上の参加者が集い、大盛況でした。

事務職員部では、みなさんの声を集め、「学校事務の共同連携実施」を始めとする様々な課題を県教委交渉の場で要求しています。先日の常任委員会では、事務職員における定年延長の制度設計に向けて、予想される問題点を洗い出しました。定年が延長されても、安心して働ける職場環境をつくるためにも、職場で1人で悩まずに、語り合しましょう。

## 放射線教育対策委員会からみなさんへ

東電福島第一原発による放射能被害は、この10年間で私たちの生活の隅々まで及んでいます。普段の生活では忘れていくかもしれませんが、心の奥底をよく見つめてみると、また頭の中でよくよく考えてみると、2011年3月11日以前と以後とでは、はっきり違っていることに気づくと思います。その違いは一人ひとり異なるところですが、放射能汚染の害を被っていない福島県民はいません。

本委員会では、この度放射線副読本中学校版の解説書（使用の際おさえておきたい留意事項）を各支部を通じて、中学校分会のみなさんに届けることができました。放射能汚染被害はこれからもずっと続いていきます。私たち対策委員会はこれからもみなさんに問題提起をし、大切な情報を届けていきます。これからも、粘り強く放射線教育を続けて、子どもたちを放射線から守るための取り組みをすすめていきましょう！



# 放射線教育をやってみました!



昨年度から全校生を対象に放射線教育を実施しています。(年2回ずつ計4回)

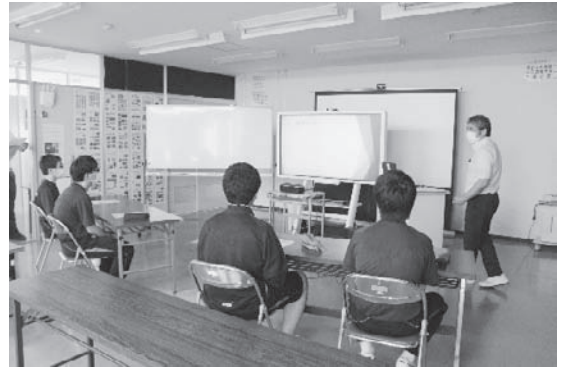
- |  |
|--|
| 第1回 福島第一原発事故と住民の避難 (2020年9月23日)          |
| 第2回 双葉郡の復興の様子と廃炉の現状 (2021年3月3日)          |
| 第3回 放射線の性質と放射線から身を守るために (2021年9月29日) ←今回 |
| 第4回 これからの生活に向けて (2022年2月2日) 予定           |

今回は第3回目の授業でした。放射線から身を守る方法をどのように指導しようかと悩んでいたところ、県教組から「放射線副読本の解説書」が届いたので、それを参考に授業を計画しました。おもな項目は以下の3つです。

<p>① 放射線とは何か</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>放射能、放射線、放射性物質</li> <li>放射線の種類</li> <li>放射能の半減期</li> </ul>	<p>② 被ばくの影響は?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>外部被ばくと内部被ばく</li> <li>被ばく量と人体への影響</li> </ul>	<p>③ 放射線から身を守るには?</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>被ばくを防ぐ3原則</li> <li>非常時の対応</li> <li>(放射線防護、避難・待避)</li> </ul>
---	--	--

内容が盛りだくさんだったので、①については簡単に確認する程度にとどめました。

②では、「放射線は体の細胞を傷つけ、死滅させたりがん化させたりする」ことを説明し、特に内部被ばくの危険性を強調しました。また、100mSv以上の被ばくでがんのリスクが1.08倍になるため、医療被ばくであっても低減させる必要があることも説明しました。ここで県教組の解説書P11の記載内容がとても参考になりました。「避けられない被ばくと、努力すれば改善できる生活習慣因子を比較することは間違っている。」このことは、子どもたちにもしっかりと伝えました。



③では、「距離・遮へい・時間」の3原則をもとに、被ばく量を低減させる方法を確認しました。また、原子力災害時における、甲状腺がんを予防するための安定ヨウ素剤の服用についても説明しました。最後に原発事故の教訓から、緊急時の避難は非常に困難が予想されるため、日頃からの備えの大切さを強調しました。



子どもたちの感想には、「放射線を受けすぎるとがんなどの病気になることを知りました」「放射性物質から離れる・遮へいする・時間を短くすることが大切」「放射線が危険なことを意識して、被ばくしないようにしたい」などの記載がありました。

授業の終わりに、現在の双葉郡の状況を簡単に紹介しました。

浪江町は2017年3月31日に帰還困難区域以外の避難指示が解除されましたが、現在居住しているのは1,701人(事故前の10.4%)です。休日の昼間でも駅前の人通りは少ないです。浪江中など小中学校の校舎の解体も終わっています。津波被害を受けた請戸小が震災遺構として公開されます。

大熊町は2019年4月10日に町の南西の一部(大川原地区)のみの避難指示が解除されました。とてもきれいな町役場が完成し、復興公営住宅や保健センター商業施設もできました。この地区に2023年4月に小中学校も帰還します。現在居住しているのは348人(事故前の3.4%)です。

2月には、将来福島県外で生活する際に「偏見や差別を克服するにはどうしたらよいか」を指導します。今回、県教組からいただいた資料も参考にしながら準備を進めていきます。

# は学校で! Monster



## あんしん むすぶ 教職員共済

### なんと事故の約4割が通勤時間帯におきていました!

※自動車共済の現職加入者の対人・対物事故のうち、平日の「午前7時～8時台」「午後5時～8時台」の事故の割合(2016～2020年度)

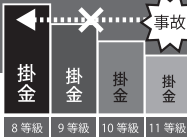


そこで、通勤で車を運転する教職員の方にオススメです!

## 自動車共済

通勤中・公務使用中の事故は

### 等級ダウンなし!



※「通勤中」は補償充実コース6等級以上で1共済期間中1回限り適用。「公務使用中」は全コースに適用。

だから!

事故をおこしても翌年の等級は据置きなので掛金が上がらない!

「教職員」が事故をおこすと大変!

### 教職員の立場を理解

人身事故をおこし、正式起訴されると失職の可能性が...

だから!

円満な事故解決をめざします!

もしものときに頼りになります!

### 弁護士費用特約

過失のない「もらい事故」では損害調査員は示談交渉できません。

だから!

弁護士費用を特約で補償!

ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧ください、制度内容をご確認ください。



お気軽に資料請求・お問い合わせください!

厚生労働省認可  
教職員共済生活協同組合 福島県事業所

〒960-8534 福島市上浜町10-38 教育会館内 TEL 024-523-3011

教職員共済

検索

<https://www.kyousyokuin.or.jp/>



## ●これからの予定●

- 10月29日(金)  
副知事交渉 (秋闘第1波)
- 10月30日(土) 10:30~15:30  
第71次教育研究集会  
内田良さん講演・分科会・教育を語る会  
会場: 磐梯熱海温泉ホテル華の湯
- 11月5日(金)  
県教委交渉 (秋闘第2波)
- 11月14日(日) 10:00~12:00  
反核・軍縮・地球を守る福島県集会  
会場: ラコパふくしま、郡山教組会館、いわき教育会館、鹿島交流センター、あいあい館、会津労働福祉会館
- 11月14日(日) 13:00~15:15  
県母と女性教職員の会  
「ジェンダー平等について考えよう」パネルトーク  
会場: 午前と同じ
- 11月17日(水)  
県教委交渉 (秋闘第3波)

メイン会場の「ラコパふくしま」から各会場へオンライン配信

## みんなのひろば

### ミナモカフェ ~ MINAMO CAFE BY PASEO ~



福島市万世町にあるお店。お昼は自家製シフォンケーキのカフェ、夜はオイスターバーと、二つの顔を持つお店です。

季節にあわせたシフォンケーキがテイクアウトでも楽しめますよ!

オイスターは、生でも蒸しても炙ってもプリプリで、絶品!そのままでももちろん、ポン酢や特製ガーリックオイルをかけても美味しいので、何個でもいけちゃいます!

内陸にいながら海を感じられる素敵なお店です。

